

## 令和 5 年度 総合情報基盤センター研究開発報告書

2024 年 5 月 29 日

研究開発課題	演習系科目における学生の授業内容理解度の向上を目的とする授業支援システムの運用支援機能の開発		
研究開発代表者	所属	職位	氏名
	理工学部	教授	下川俊彦
研究開発分担者	所属	職位	氏名
研究開発協力者	所属	職位	氏名
	情報科学研究科	22GJK02	大平 剛
	情報科学研究科	23GJK04	財津 玲奈
研究開発期間	2023 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日		
研究開発成果 ※開発内容の実績を含む	<p>申請者らは、プログラミングなど講義時間中に演習を実施する講義において、講義時間中に学生の進捗状況を把握することにより、学生の授業内容理解度を把握し、適切な指導を行うことで学生の理解度の向上を図る授業支援システムを開発してきた。本申請研究は、この授業支援システムの運用支援機能を開発し、学内の多数の演習系講義での本システムの運用を目指したものである。</p> <p>本授業支援システムは、従来、講義時間中の演習結果に着目してきた。本申請研究では、これに加えて講義時間中の小テストの結果を取り扱うための小テスト管理機能を開発した。これにより、演習結果に加えて小テストの結果を用いて、学生の学習状況を、より詳細に把握することで、より多くの演習系講義での運用を目指した。</p> <p>小テスト管理機能は、小テスト情報登録、小テスト情報編集、小テスト情報削除、小テスト結果登録、小テスト結果参照、小テスト結果編集、小テスト結果削除の機能から構成される。小テスト結果としては、授業回ごとの小テストの平均点などのクラス内での統計値や、学生ごとの点数の推移などを確認することができる。小テストの点数が低い学生について、座席情報を含めて表示することにより、講義時間中に、直接学生をフォローすることが可能となった。</p>		
開発目的の達成度 (残された課題など)	基本的な機能の実装は完了した。しかし、実装完了時期が遅れたため、実際の講義時間中での運用評価ができていない。今後は、本機能を用いて授業時間中の評価実験を行っていきたい。		

